

奥州市党

熱く、多彩に
街頭宣伝

通勤・通学中の会社員や自転車の中学生などから、多くの反応がありました。

「軍事対軍事」でなく 外交で平和を！

日本共産党は、ASEAN（東南アジア諸国連合）が主導する東アジアサミットを強化させ、中国も含む地域の平和枠組みを構築する「外交ビジョン」を提案し、日本と東アジアの平和のために力をつくしていきます。

今、政府・与党とその補完勢力は、ロシアによるウクライナ侵略の蛮行に乘じ、憲法9条改悪と軍事費の2倍化という大軍拡に突き進もうとしています。「軍事対軍事の悪循環」に陥るのではないか、政治の責任で戦争を起さない外交が求められています。

民報
おうしゅう

読者版

日本共産党奥州市委員会（千田美津子委員長）は、8月15日、77回目の終戦記念日にあたって、奥州市内41か所で街頭宣伝を行いました。千田美津子県議、奥州市議団を含めて15名が参加しました。



発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田62
Tel 24-20211
Fax 24-2049

日本共産党市議団の一般質問は次の通りです



菅原 明 議員

- 質問は8月30日午後1時頃から
- 農業用ため池の安全対策、保全管理等について
 - 高齢者世帯への熱中症対策としてのエアコン設置助成制度の創設について



佐藤 美雪 議員

- 質問は8月31日午前10時から
- 奥州市子どもの権利に関する条例の周知と新たな事業展開について
 - 生徒が主体となる中学校校則の在り方について



瀬川 貞清 議員

- 質問は8月31日午後2時頃から
- 気候危機に対する計画策定と対策について
 - 高すぎる国民健康保険税について



千葉 敦 議員

- 質問は9月1日午後3時頃から
- 若い世代の移住・定住の促進策について
 - 子どもの医療費助成拡大について
 - 市立医療施設の存続について



今野 裕文 議員

- 質問は9月2日午後1時頃から
- 新型コロナ第7波への対策強化について
 - 米価暴落と水田活用交付金削減への更なる支援策について
 - 市立病院・診療所の在り方について

国葬はやめよ！



国葬反対のプラスターを掲げて！

8月18日、奥州市議会全員協議会が行われました。そこで、衣川地域に設置されている防災行政無線の有効期限が、本年の11月末となつており、廃止される方向で9月議会に上程されることが説明されました。

菅原明議員は、衣川振興会にどのように説明し、どのような意見が参加者から出されたか当局に質しました。

また、これらの解決策として、防災情報の入手方法は、スマートフォンの使い方など、要望があれば自主防災組織と合わせて検討していきた。菅原明議員は、衣川振興会に行政情報は衣川地域で配布している広報で周知を図つていいなどと答えました。

衣川防災行政無線の廃止条例が9月議会に

奥州市議会全員協議会

これに対し担当課は、防災情報の入手方法について、周知が足りないのではないか、行政情報もふくめて今後の入

手策への意見が多く出されたと答えました。

